

# 平面図

S= 1/500

N

凡例	
記号	名 称
○	組立 1 号マンホール
⊗	蓋ビ製リフ付 小型マンホール
—	設計 路線
---	計画 路線
- - -	既設 路線
○	公共污水栓(取付管φ100)

※この図面はA2サイズを原寸とする。

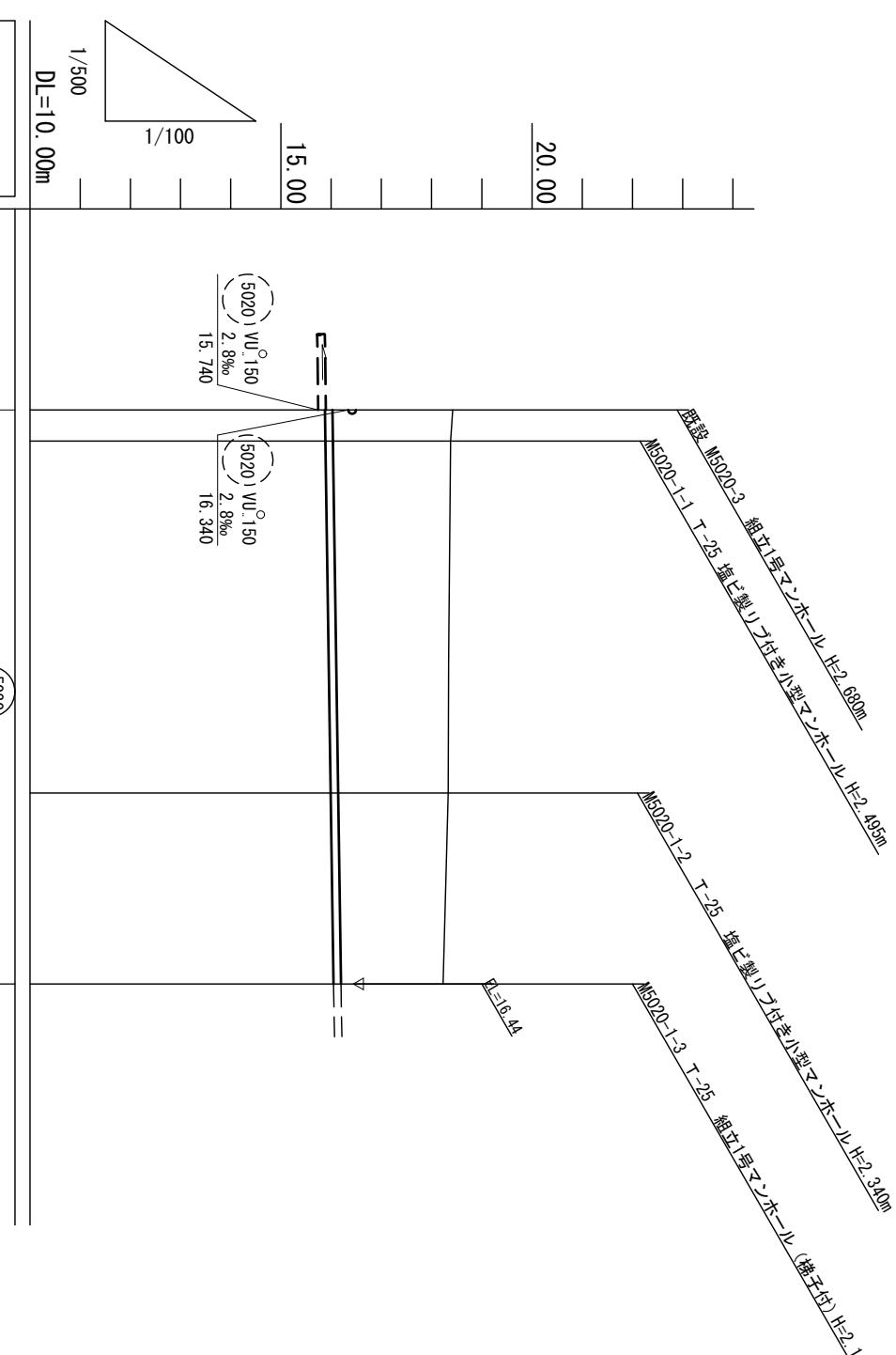
工事名	令和元年度 下水道公第10号 —志第3-2処理分区公共下水道工事
施工箇所名	津市 —志町田尻 地内
図面の種類	平面図

縮 尺 1/500 図面番号 1-8

事業所名 津市下水道局下水道建設課

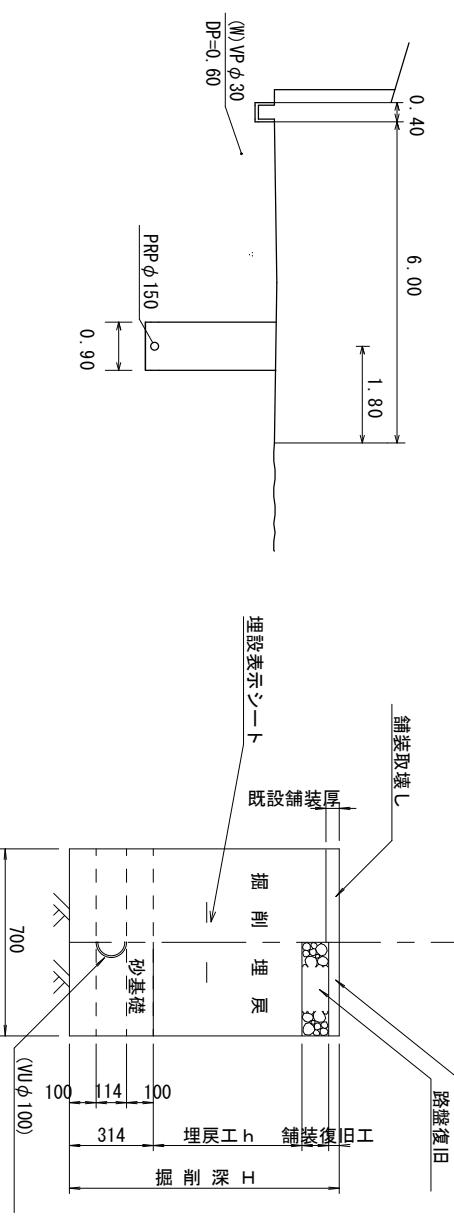
## 縱断面図

S = 縱1/100  
橫1/500



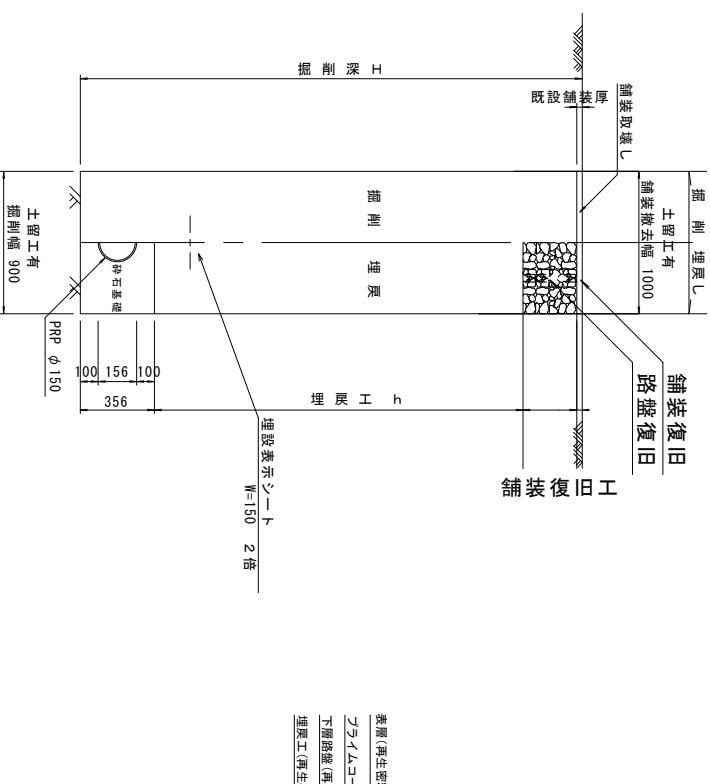
横断面図

S = 1/100



## 土工定規図

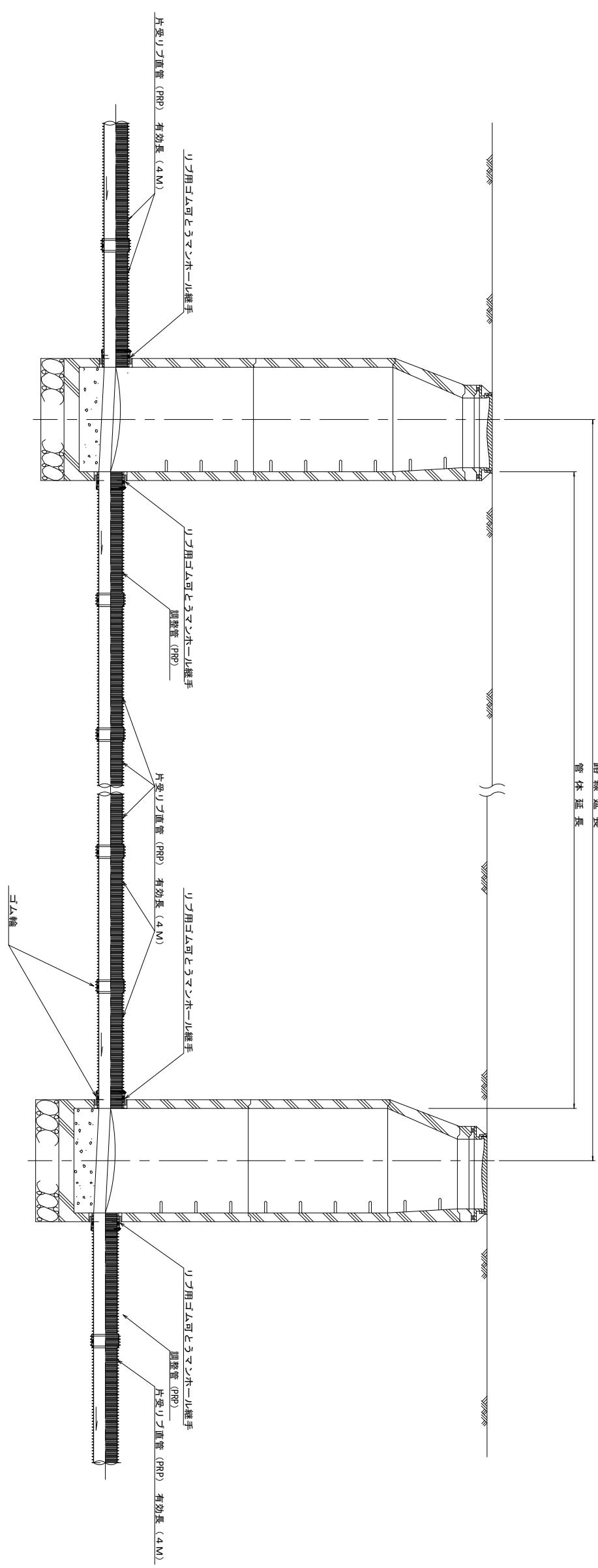
舗装復旧構成図



※この図面はA2サイズを原寸とする。

測 点	単 距 離	追 加 距 離	目 底 高
既設 M5020-3 M5020-1-1	0.00 3.10	0.00 3.10	15. 15.
M5020-1-2	35.05	38.15	15.
M5020-1-3	19.00	57.15	16.

**本管布設詳細図** S=1/30



注) 調整管が1.0m未満の場合は、1.0mで切断をし片受直管で長さを調整する。

※この図面はA2サイズを原寸とする。  
参考

工事名	令和元年度下建公第10号 一志第3-2処理分区公共下水道工事		
施工箇所名	津市一志町田尻地内		
図面名	本管布設詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	3 8
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

## 土留工標準図 (参考)

## 工留標準図(参考)

断面図

主論文休物文の書

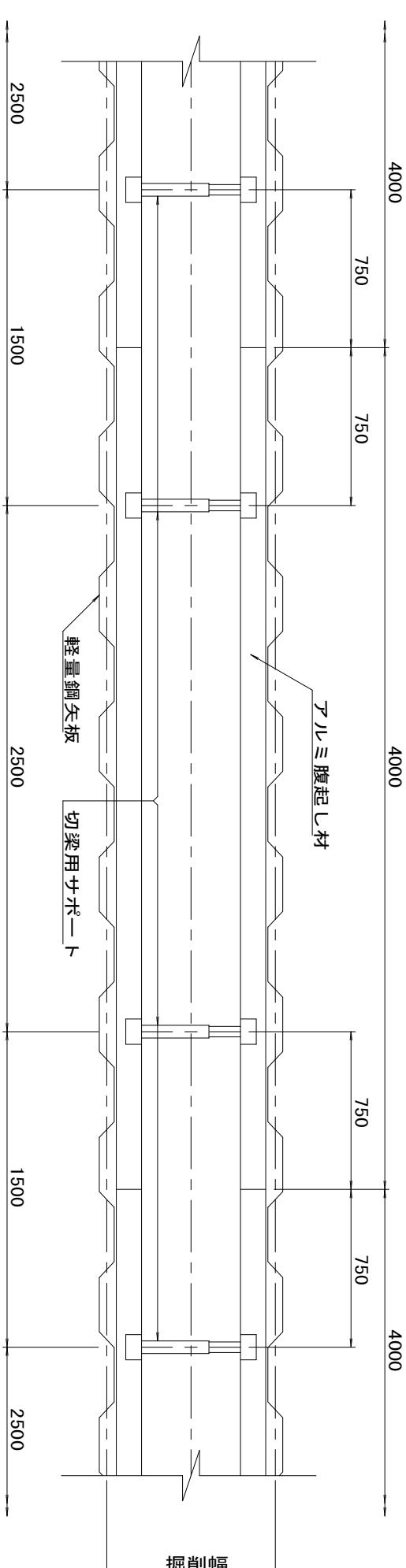


**軽量鋼矢板 標準図**

掘削深 (m)	矢板長 (m)	支保工段数 (段)
1.5<H≤1.8	2.0	1
1.8<H≤2.0	2.5	1
2.0<H≤2.3	2.5	2
2.3<H≤2.8	3.0	2
2.8<H≤3.3	3.5	2
3.3<H≤3.5	4.0	2
3.5<H≤3.8	4.0	3

※ マンホール部掘削時においては、掘削深に応じた軽量鋼矢板を使用すること。

平 面 図

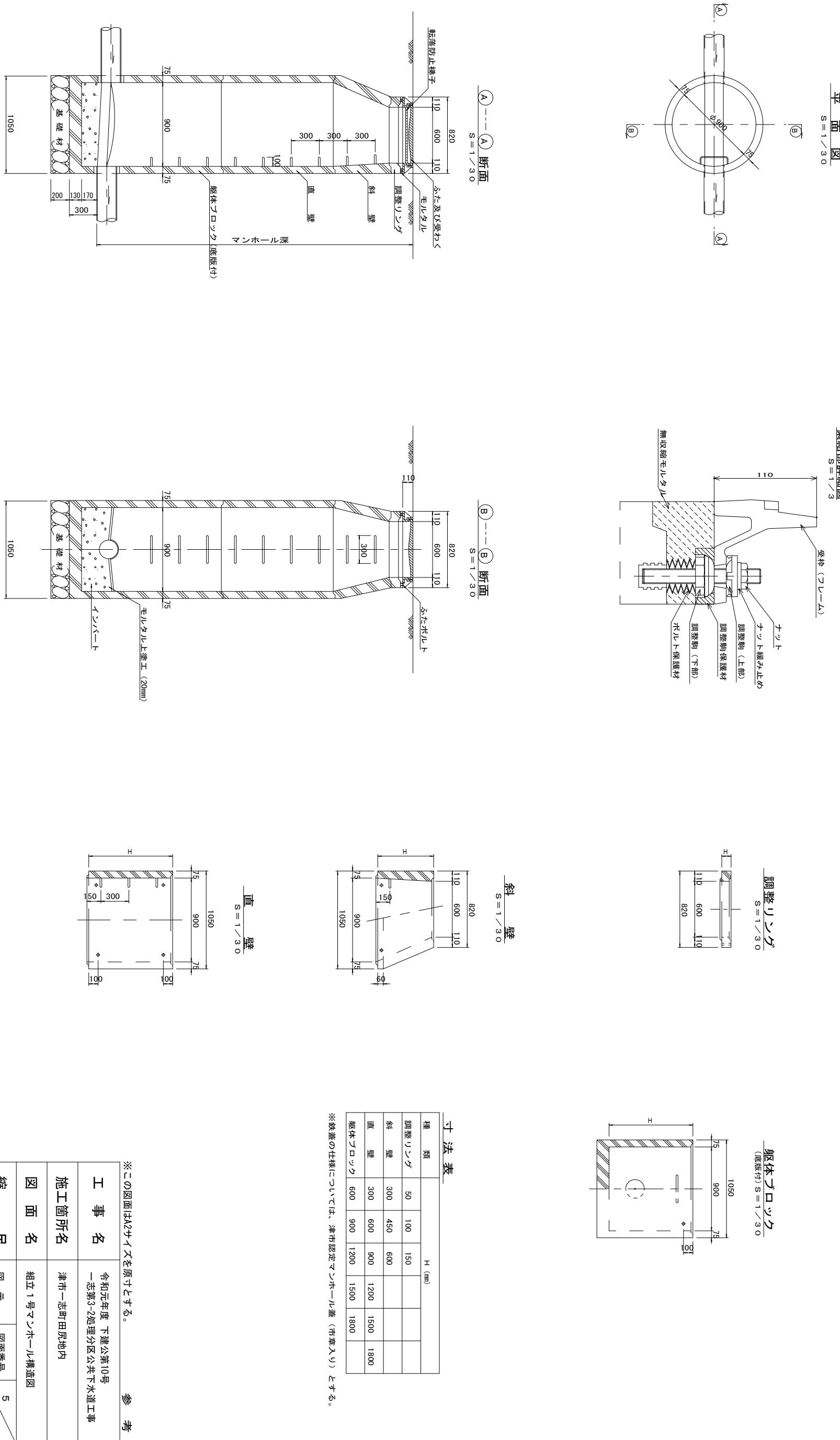


※この図面はA2サイズを原寸とする。

参

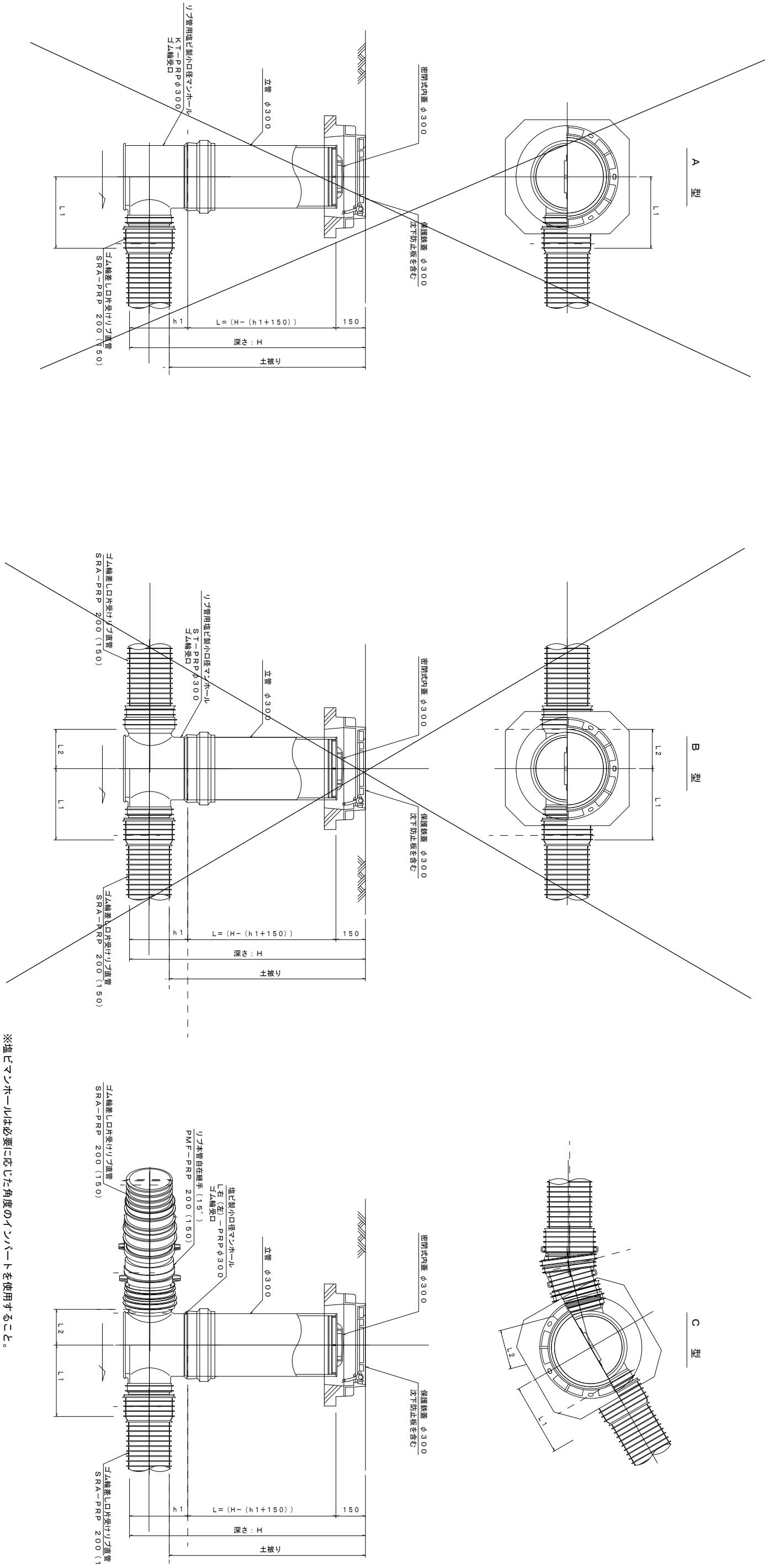
工事名	令和元年度 下建公第10号 —志第3-2処理分区公共下水道工事		
施工箇所名	津市—志町田尻地内		
図面名	土留工標準図 (軽量金属支保材使用の場合)		
縮尺	図示	図面番号	4 8
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

# 組立 1号マンホール構造図



## 塩ビ製リブ付小型マンホール構造図 1／2

S = 1 / 15



\* 塩ビマンホールは必要に応じた角度のインバートを使用すること。

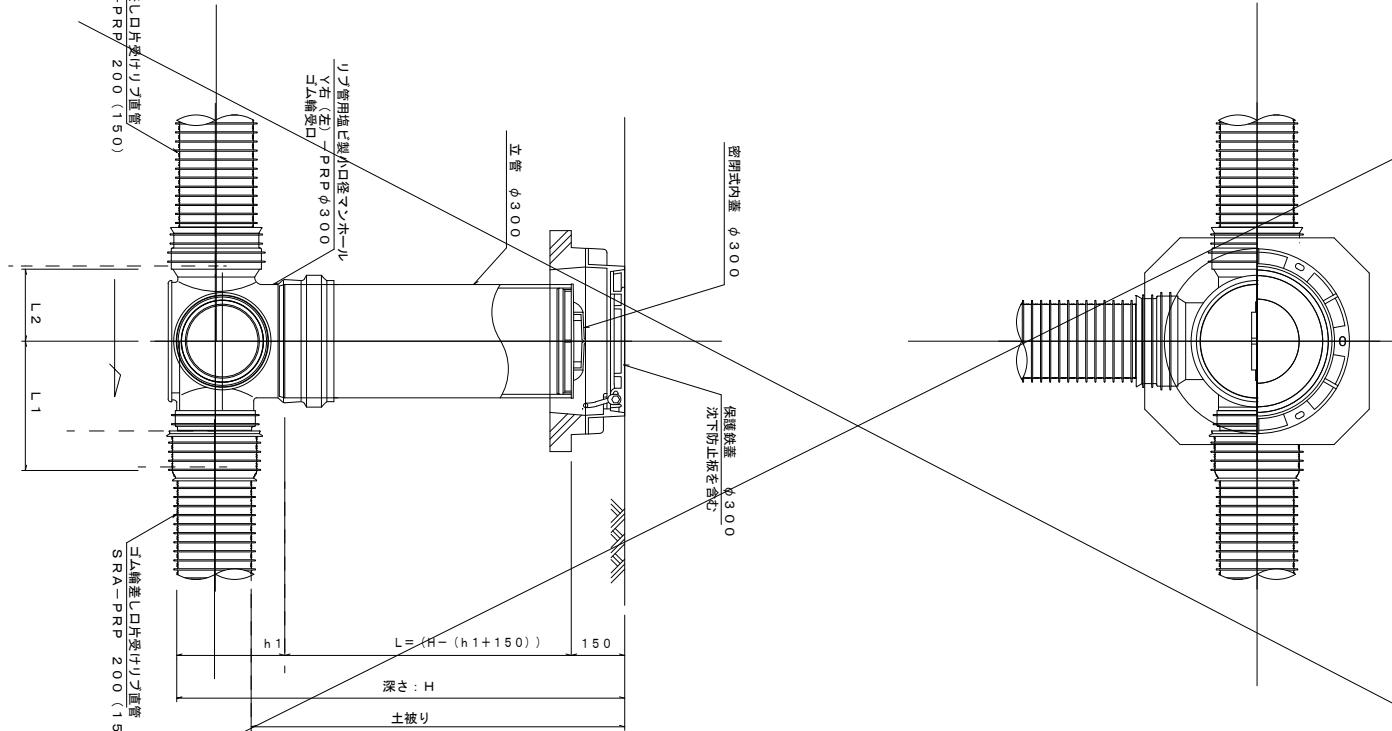
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	一志第3-2処理分区公共下水道工事		
施工箇所名	津市一志町田尻地内		
図面名	塩ビ製リブ付小型マンホール構造図1／2		
縮尺	1/15	図面番号	6 8
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

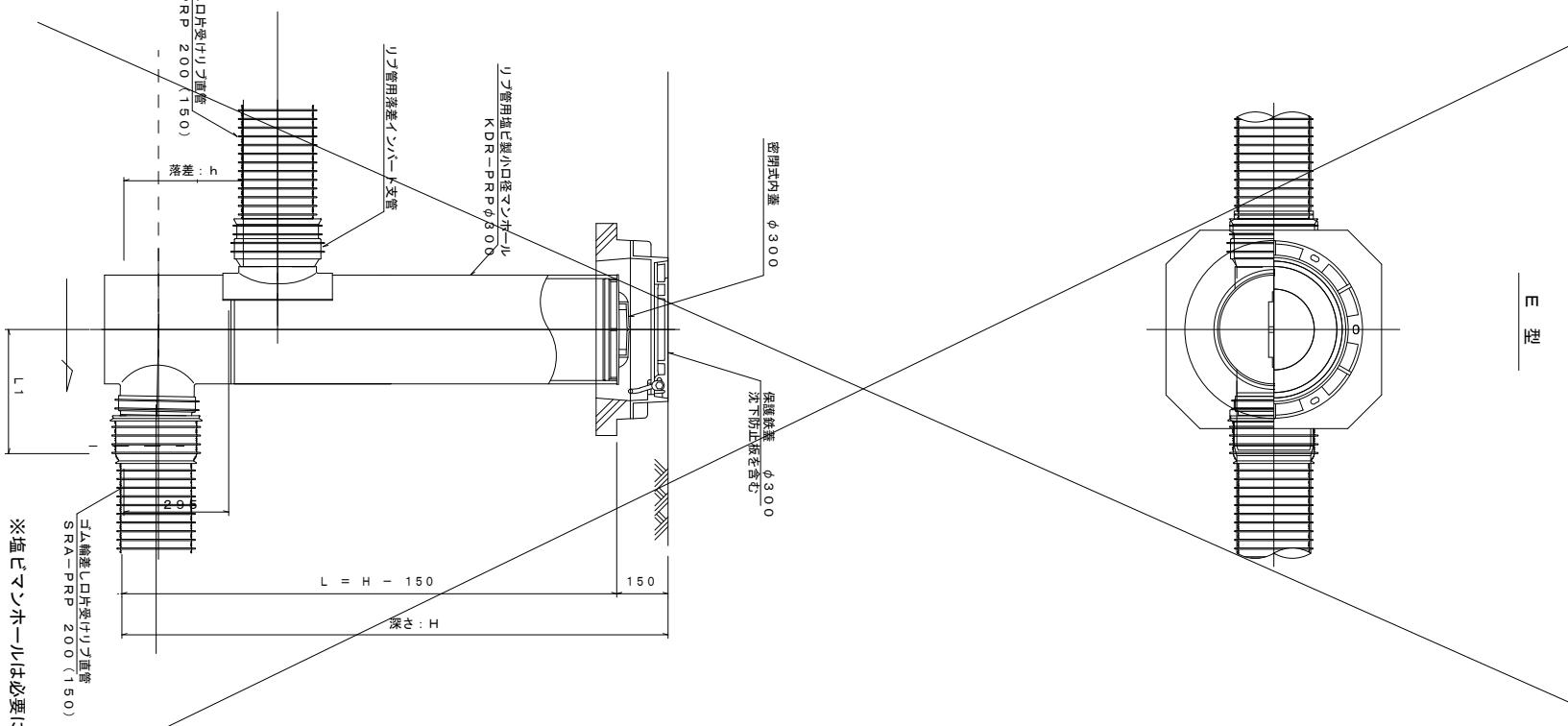
## 塩ビ製リブ付小型マンホール構造図2／2

S=1/15

D型

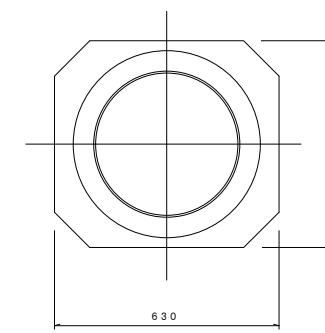
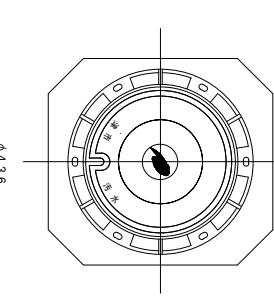


E型



保護鉄蓋 φ300  
T-25 (T-14)  
津市認定マンホール蓋 (市章入り)

沈下防止板



密閉式内蓋  
φ300用

※この図面はA2サイズを原寸とする。  
参考

工事名 令和元年度 下建公第10号  
施工箇所名 一志第3-2処理分区公共下水道工事

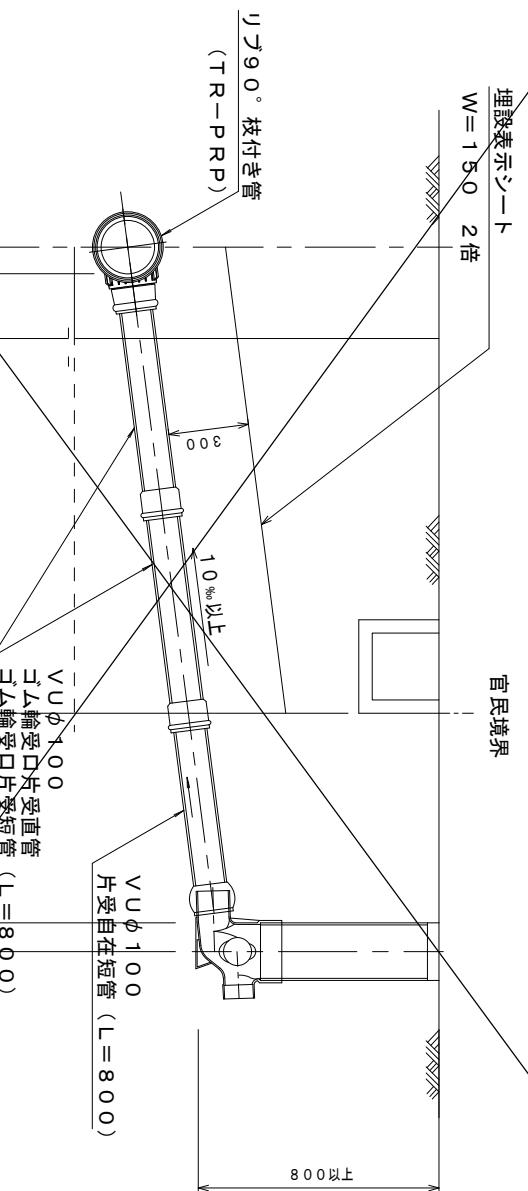
図面名 塩ビ製リブ付小型マンホール構造図2／2  
縮尺 1/15 図面番号 7  
事業所名 津市下水道局下水道建設課

# 取付管布設標準図

(リブ本管) S=1/20

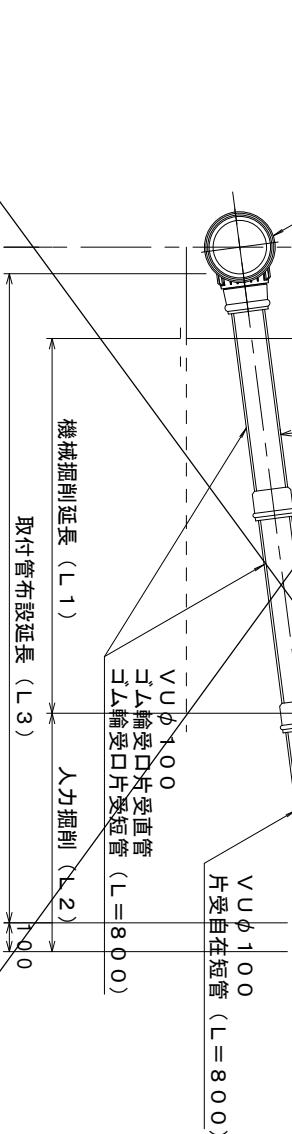
## 汚水栓構造図 S=1/5

### 平面図 (参考)



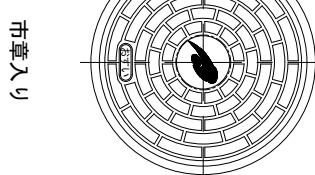
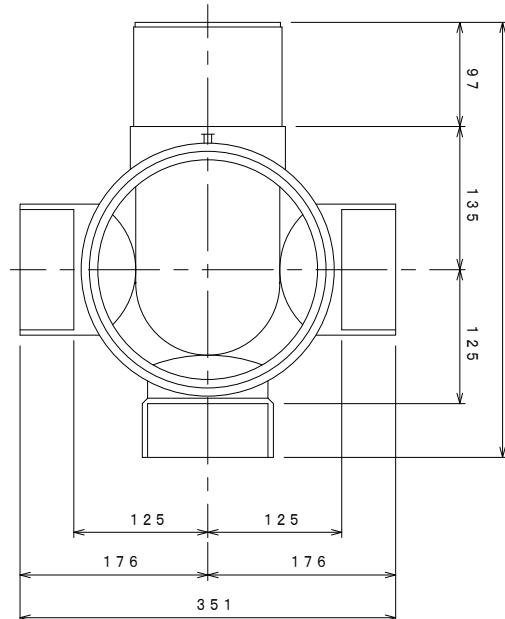
Aタイプ

埋設表示シート (TR-PRP)

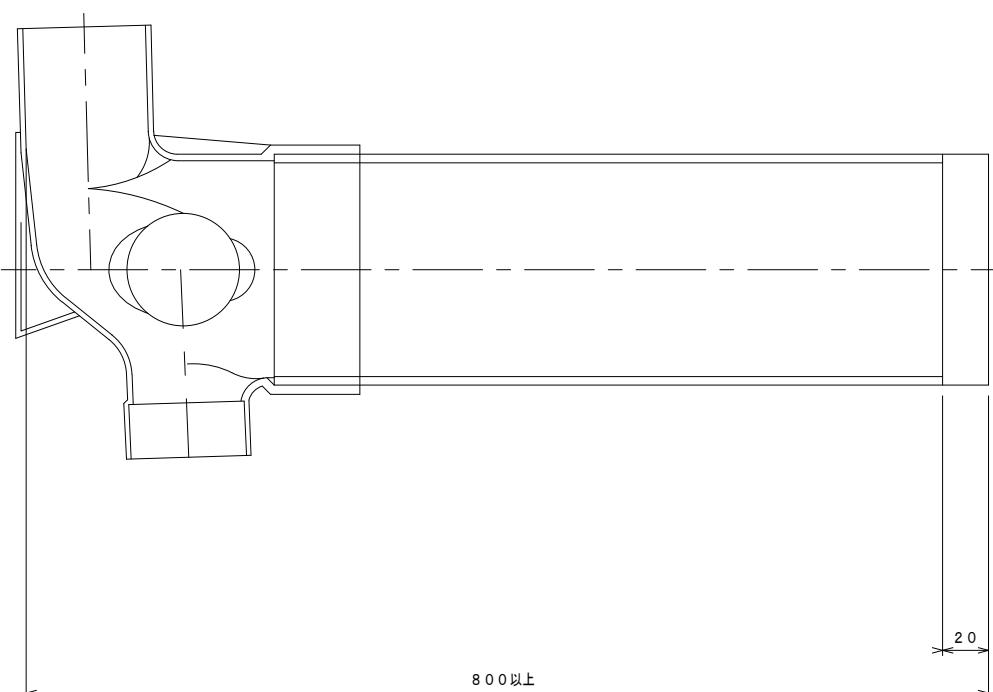
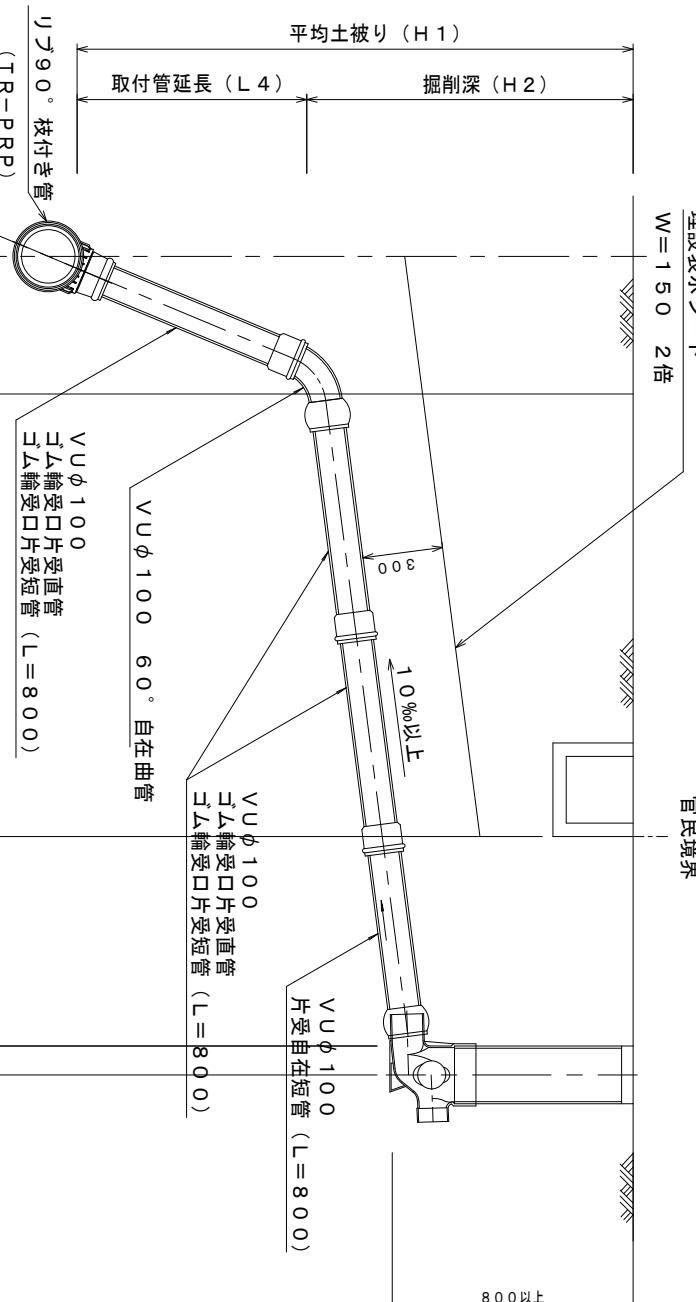


Bタイプ

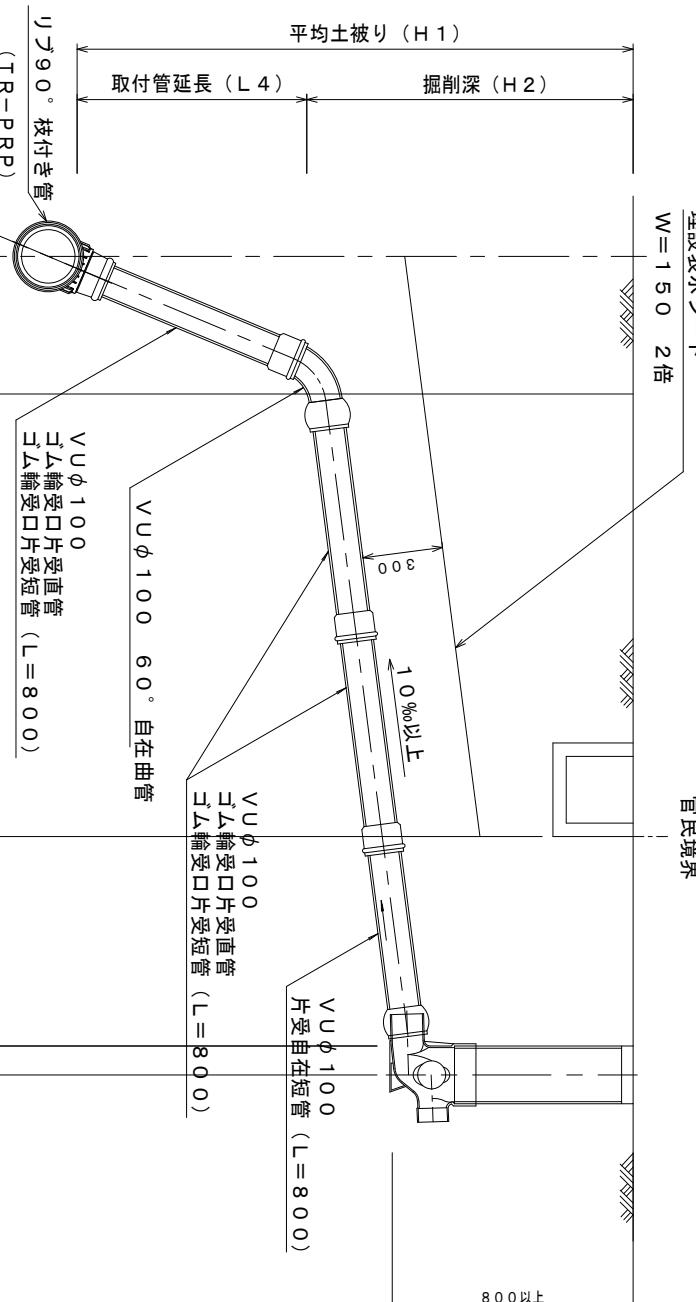
### 断面図



\*この図面はA2サイズを原寸とする。参考



事業所名 津市下水道局下水道建設課



事業所名 津市下水道局下水道建設課